

現場を見て感じなければ
「真の凄さ」はわからない



認定企業見学会

一社依存からの脱却 復活までの軌跡“三郷金属工業” 人手不足に仕組みで挑戦“アプリシエイトグループ”

- 0.2mm以下の厚みのステンレスを中心に極薄板金属同士の精密レーザー溶接に卓越した技術を持つ三郷金属工業。パナソニックからの受注減少による危機を様々な取り組みで乗り越え、現在では海外までにその拠点を広げ発展。
- 老人ホームを中心とした介護施設運営を行うアプリシエイトグループ。介護業界の人手不足・離職率など大きな問題を抱える業界の中で社員にやりがいを持たせ、知恵を集めた仕組みで介護の形を変えようとしている会社が大阪にある。

今回、この両社の見事な仕掛けの数々を実際に目で見て、感じて、体験して自社の経営に応用いただけます。本や雑誌といった文字では伝え切れないことばかりです。非常識にチャレンジした経緯、ライバルとの大きな差を生んだ発想の原点、いざ実行の際に現れた壁をいかに乗り越えたのか、現地に行かなければ得ることができないエピソードが満載。「気づき」と「刺激」が至る所に散りばめられた見学会です。

三郷金属工業株式会社

- 縮小するパナソニックからの受注、社長の決断とその舵取りの秘訣
- ゼロからの市場開拓、新規受注を次々と増やしたWEBマーケティング手法
- 顧問・外部専門家と社員で方向性～実務レベルまで徹底討論する会議「CRGM」
- 研究開発から海外生産、小ロット・多品種変量生産は何故可能なのか
- 受注企業には珍しい積極的情報発信と独自のお客様を繋ぐおもしろい営業の数々



アプリシエイトグループ

- 行政から決められた売上の中で行う利益最大化の工夫
- 入りたくても入れないお客様のため、低コストで看取りまでを可能とした老人ホーム実現秘話
- 毎月改良&利用者個人にカスタマイズした「生きた現場マニュアル」
- スタッフのやりがいを生み出す「作業ではない」サービスとは
- ITを駆使、いつでも見られる情報共有ツールが新人を即戦力化
- 実は知られていない介護の多過ぎる書類作り、その改善方法とは
- 行政とユーザーニーズとの介護サービスの乖離とは



- 会 期: 2018年8月27日(月)10時 新大阪駅集合～17時 新大阪駅解散
- 集 合: 8月27日(月)10時 JR新大阪駅集合 (貸し切りバスにて移動)
- 参加料: 会員27,000円 非会員59,400円(税込)

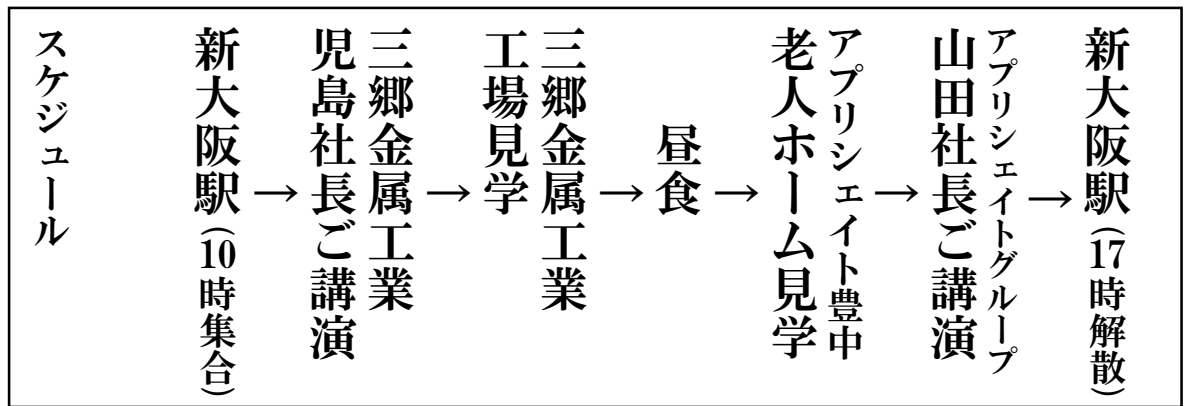
※参加料には、バス貸し切り代、昼食代が含まれております。
※会員様は実費のみの負担額となっております。

■三郷金属工業株式会社

1946年に機械器具の製造を始め、以来松下電器産業関連の仕事で事業を伸ばす。1985年コイン型リチウム電池の端子レーザー溶接を開始。技術を高め、現在、0.2mm以下の厚みのステンレスを中心に極薄板金属同士の精密レーザー溶接技術には卓越したものがある。世界No.1シェアのPanasonic系企業に向け、様々な電池のタブ溶接を累計15億個以上供給。近年は、車載部品に事業展開、過酷な条件での性能維持に大きく貢献している。組織力を「個人の力」×「個人間のつながり」と定義。社内の職種ごとのコミュニティによるセルフマネジメント人材の育成と環境変化に柔軟に対応できる組織づくりを進めている。この先進的なスーパーオモロい3S会社は、国内外のお客様にデジタルとアナログのチャンネルを駆使して価値を提供。ご縁を大切にする「溶接屋（つなぎや）」として守口門真の中小企業の輝ける希望の星となり、世界へと羽ばたいている。

■アプリシエイトグループ

1986年創業。2050年には1人の高齢者を1人の生産年齢人口で支える時代に突入。その日本社会における支え合いの課題に貢献し、誰もが活躍できる社会創りを目指し、①低コスト適正介護②生涯現役社会③男女共同参画社会を柱に更なる拡大発展を目指している。日本初のサポータティブハウス新規事業「サポータティブハウス（生活支援型マンション）」を日本で初めて開始。生活保護制度の実質的運用ルールを大阪市西成福祉と協議しつつ、当時申請が難しかった生活保護の運用受け皿を開発し、生活困窮高齢者の生活や、老人ホーム・更生救護施設を研究し、実現が困難と言われたが、苦勞の末に実現。また社員が仕事に恋する職場環境ために①作業負担軽減のためのマニュアル作成。②社員全員にタブレットを配布し常時携帯（リアルタイムなサービス情報共有のためのIT活用）。③サービス指示書の活用等、様々な仕組みを行うことにより介護業界のイメージを払拭することに尽力。



三郷金属工業、アプリシエイト 認定企業見学会 申込書

貴社名

電話 ()

〒 ー
所在地

フリガナ
お役職 氏名

フリガナ
お役職 氏名

FAX 03-6427-2741 ないしはメールinfo@valueprize.jpへお申し込みください

一般社団法人 企業価値協会

〒107-0062 東京都港区南青山6-2-10 5F TEL 03-6427-2740 FAX 03-6427-2741 担当:篠崎